

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	十日町市家庭教育支援チーム (呼称:なかよしランド)
活動開始年度	平成元年(1989年)
活動拠点	十日町市市民体育館 ほか (十日町市中央公民館・サンクロス十日など)
活動範囲	十日町市内全域 ほか (遠足などで市外での活動あり)
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施
組織体制	<u>8人</u> <内訳> 保育士・幼稚園教諭有資格者 5人、元参加者 2人、その他 1人
具体的な活動内容	<p style="text-align: center;">◆家庭教育支援事業「なかよしランド」◆</p> <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間形成の基礎となる幼児期の親として、いかに子育てをしたらよいか考える ・親子のふれあい方法を、実戦を通して身に付ける ・子育ての悩みについて語り合える仲間づくりをすすめる <p>【日 時】 毎週火曜日 午前 10 時～11 時(年間 40 回)</p> <p>【会 場】 市民体育館・サンクロス十日町 他</p> <p>【対 象】 就園前のお子さんと保護者</p> <p>【内 容】 うた、おどり、手遊び、体操、工作、パネルシアター、読み聞かせ、運動会、お散歩、季節の行事 (七夕・節分など) 他</p> <p>【その他】 ・参加費を徴収します。 ・参加者向けに月 1 回「なかよしだより」を発行しています。</p> <p>うたやおどりなど、子どもと楽しめる楽しい活動を通して 1 時間じっくりと親子で向き合い、たっぴりとふれあうことを大切にしています。 参加者同士が顔を合わせていく中で、子ども同士・お母さん同士の交</p>

	<p>流が生まれ、子どもたちは様々な経験を通して付き合い方を学び、お母さんは子育てについて語り合っています。</p> <p>通常活動の他にも、季節の行事や遠足がある他、年に数回、外部より特別講師をお招きし、親子で楽しめる体操教室や家庭でできる遊びなどを実践しながら学んでいます。</p>
<p>活動を通して感じていること (成果、課題など)</p>	<p><成果・感じていること></p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚や転勤などで市外から引っ越してきた方も多く、なかよしランドを通じて友達の輪が広がっていると感じます。 ・集団遊びや遠足、季節の行事など、就園前になかなかできないことを経験することで、子ども達の成長を実感している保護者が多いです。 ・家庭教育の基本となる「あいさつ」や親以外の人との関わりを経験し、学んでいます。 ・乳児(弟・妹)の居るお母さんには、スタッフがお子さんを預かることで、上の子どもとじっくりふれあう時間を作るようにしています。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠足に利用するバスの料金が高く、参加者数によっては断念せざるを得ない年もあります。市のスクールバスはチャイルドシート等の問題で使用することができません。公共の乗り物に乗るという経験を大切にしたいというなかよしランドスタッフの思いもあり、毎年の検討課題となっています。
<p>問合せ先</p>	<p>(部署・氏名等)十日町市教育委員会 文化スポーツ部 中央公民館 (TEL)025-757-5011 (E-mail) t-edu-kominkan@city.tokamachi.lg.jp</p>